

インスリンポンプ・持続グルコース測定器を装着されている方へ

糖尿病治療のため、インスリンポンプ、および持続グルコース測定器（持続血糖モニター）を装着中の方は、誤作動や故障の原因となり得ることから、放射線検査（胸部 X 線、胃部 X 線、CT、マンモグラフィー、骨密度測定等）や MRI 検査を行う際には取り外していただく必要があります。

取り外してもよいかどうかを事前に主治医とご相談のうえ、健診の日程等をお決めいただきますようお願いいたします。

なお、当センターでは医療者による取り外しは行っておりません。

取り外しができない場合は中止となります。

ご了承のうえ、ご予約をお願いいたします。